

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年3月10日

保護者等数(児童数) 19名 回収数 15名 割合 79.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			1	・移転してから広くなりました。のびのびしています。	・長期休暇時を除き、平日は過ごしやすい環境を整えています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15				・ほぼマンツーマンなので、いい環境だと思う。	適切な人員配置をしています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	1	4	・少し階段が急なので、踏み外して落ちないかが心配。	階段や段差があるため、常に声かけ、注意喚起の掲示をするなど安全に配慮しております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15				・希望通り、いろいろな課題をしてもらっているのがありがたい。	・定期的にモニタリングや日々の連絡で保護者様の情報の共有を図らせていただいております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	1			様々なプログラムを用意してもらっているのが楽しく参加している。	・毎月、工作や課題を職員間で話し合い決めていきます。
	6 地域の社会資源を活用した活動があるか	6	2		7	・コロナ禍で難しいと思う。	【感染予防に配慮しながら、活動を行いたいと思います。】
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				・分りやすく丁寧に説明してくれる。	・今後も、親切・丁寧な対応を行って参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14		1		・連絡ノートに詳しく記入してもらっている。	【職員一同、保護者様との情報共有に努めて参ります。お電話やメールでもご相談ください】
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				・いろんな相談にのってもらっている。	【6か月に1回は面談させていただいておりますが、随時面談・相談を承ります。】
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	5	3	・コロナのため交流会は難しいと思う。いつか、実施されるといいのですが	【今年度はまだコロナ禍のため、活動は自粛しております。来年度は、開催できればと思っております。】
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1		2	・苦情については、分からない。	【苦情があった場合は、迅速に対応をさせていただきます。】
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				・送迎時に申し送りやノート・メール等で情報共有している。	【常日頃より、メールや連絡ノート、送迎時の申し送りややりとりをさせていただいております。】
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14			1		【毎月のおたよりで行事やレクリエーション、制作活動の予定を載せています。】
14 個人情報に十分注意しているか	14			1		【今後も十分注意して漏らさないよう徹底いたします。】	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1	1			【感染予防等の委員会の設置、マニュアルを策定しています。】
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15					【年2回の実施、避難・火災訓練を実施しています。おたよりに日程をお知らせしています。】
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15				職員や・お友達と会えるのが楽しみにしている。	【うれしいお声をありがとうございます。職員一同、今後も楽しくご利用いただけるよう努めて参ります。】
	18 事業所の支援に満足しているか	15				事業所での活動内容をノートに細かく記載してくれている。	【ありがたいです。職員一同より一層満足していただけるように努めます。】

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月10日

事業所名 児童デイサービス れもん

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			・長期休暇時を除き、指導訓練室等スペースは過ごしやすい環境づくりになっていると思われます。
	2 職員の配置数は適切である	6			・適切な人員配置を行っています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4		・建物構造上、できるところは改善している。又、注意喚起や声かけを行い安全面に配慮しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	—	—		・職員間で話しをしています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1		・評価結果を踏まえて、今後の業務改善に繋げます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			・利用者様に結果表の配布、ホームページに掲載しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6		・まだ第三者による評価を行うまでには至っておりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			・職員に対して、オンライン研修の受講や研修会場への参加の機会を設けています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			・個別支援会議を開き、職員間で確認し合い定期的に見直しを行っています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			・事業所独自のアセスメントシート等で利用者様の状況を把握に努めています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6			・主になる職員(保育士)が中心になり立案しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			・集団レク、製作活動や運動、ゲーム性のもの等、色々設定をしています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	3		・状況により、職員間の打合せが難しい時がありますが、できるだけミーティングを行っております。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	3		・感染予防の観点から、清掃・除菌を行っていることや、職員の出勤退勤が異なることもあり難しいときがあります。その際は後日、職員間で情報の共有に努めています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			連絡ノートの記入など、利用時の状況を記録しております。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2	4		・お迎えの時利用者により、引率の支援級担任がいらない等話せない場合があります。状況により、保護者様を通して情報共有しております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	-	-			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			6		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	-	-			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			6		・コロナ禍もあり、交流はできていません。今後時期を見計らって交流する機会を設けたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	5			・2か月に1回、事業所連絡会(児童部会)に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				・送迎時にお話をしています。又、メールや電話でのやりとりも行っていきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			6		・ペアレント・トレーニング等の支援は行っていません。今後検討します。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			6		・コロナ禍のため、実施できませんでした。今後検討いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6				・毎月、れもんたよりを発行し、利用者様に配布しています。
	35	個人情報に十分注意している	6				・今後も十分注意していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			6		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		・玄関・事務室に常設しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		・避難・火災訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		・所内での研修や外部研修への参加、研修報告を行い職員に周知しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		・身体拘束適正検討委員会の設置。年2回以上の委員会を開き、個別支援計画に記載、同意書の説明等を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		6	・医師の指示書などはもらっていません。契約時に保護者様から、アレルギーについての聞き取りを行い書面にていただいております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		・職員間で共有を図っています。